

勿凝学問 373

そのウソは、人として本当について欲しくないんだけどなあ、民主党には
本能寺の変の報を受けた秀吉の心境だったのかね

2011年11月2日
慶應義塾大学 商学部
教授 権丈善一

僕が、講演なんかをしていて、いつも、なんか嫌になって、聴衆から目をそらして下を向いてしまう箇所がある。それは、民主党がマニフェスト不履行の理由として、東日本大震災をあげる話に触れるときである。脱官僚、政治主導で16.8兆円は簡単に出てくると言ってきたウソをごまかすために、彼らは、東日本大震災を持ち出す。人として、絶対にやってはいけないことだと思うんだけど、残念ながら現実には、彼ら、特にこの国の総理は、そう言う。僕は、あんまりだから霞が関方面に、質したことがある。答えは、財務大臣の時から野田さんは確信犯的に政治判断としてやっているとのこと。間違えているのならばまだしも、こうなれば、なんだか、辛すぎる。

こういう話を、先日の谷垣さんの代表質問をみていて、思い出してね。

[谷垣禎一総裁 代表質問](#)

2011年10月31日

民主党政権におけるマニフェスト施策の実現が進まないどころか後退、違背を繰り返すことによって、国民との契約違反の状態が続いています。野田総理はその不履行の要因として、景気後退による税収減、ねじれ国会、東日本大震災の3つを挙げています。しかし、これらは全て、無駄を排除して財源を確保することで施策を実施するというマニフェストの基本構造に対しては何ら関係がありません。どれが無駄の削減額を左右しえたのでしょうか。

彼らが、このウソをつくシーンをみると、僕には、本能寺の変の報を受けた秀吉の心境が想像されて、なんだかゾッとするんだよな。このウソをつき続ける限り、民主党の君たちがあの惨事を千載一遇のチャンスと捉えたという仮説は、棄却されないんだよ。頼むから、止めてくれんか。